

社会医療法人社団 慈生会 リハビリテーション部

社会医療法人社団 慈生会 について

理事長：伊藤 雅史

理念

『地域と共に生きる慈しみのトータルヘルスケア』

基本方針

『高度最新の医療から安心信頼の在宅介護・健康増進までを幅広く提供します』

『すべての職員は同僚と職場、地域、地球環境に愛と慈しみの心を尽くします』

『地域に密着し公益性を重視する社会医療法人の使命を果たします』

社会医療法人慈生会の理念の確立と実践

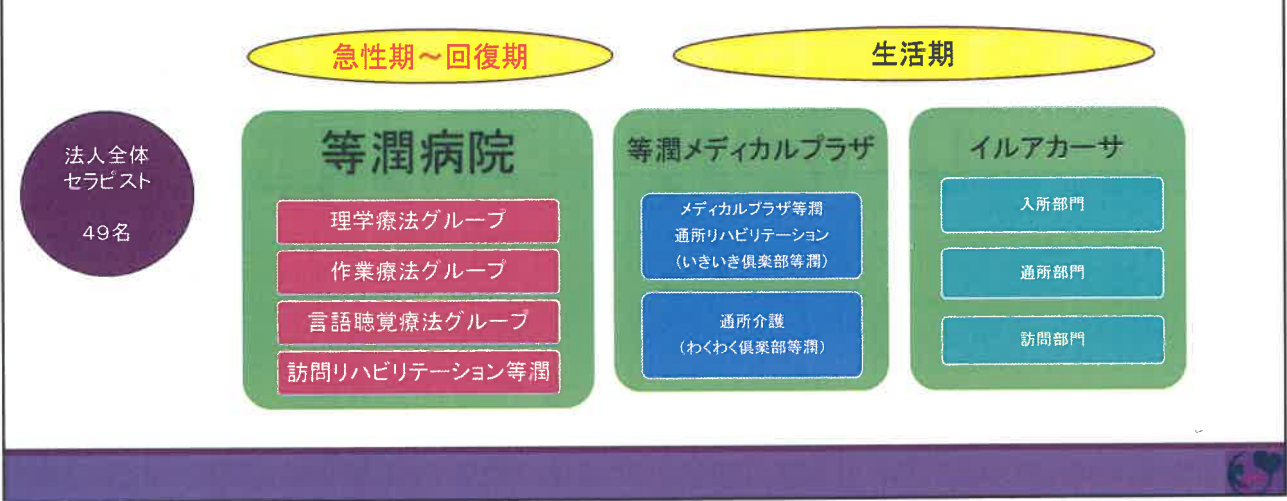
～地域と共に生きる慈しみのトータルヘルスケア～
(メディカルケアだけでなく生活全般が対象です)

機能分化した入院医療

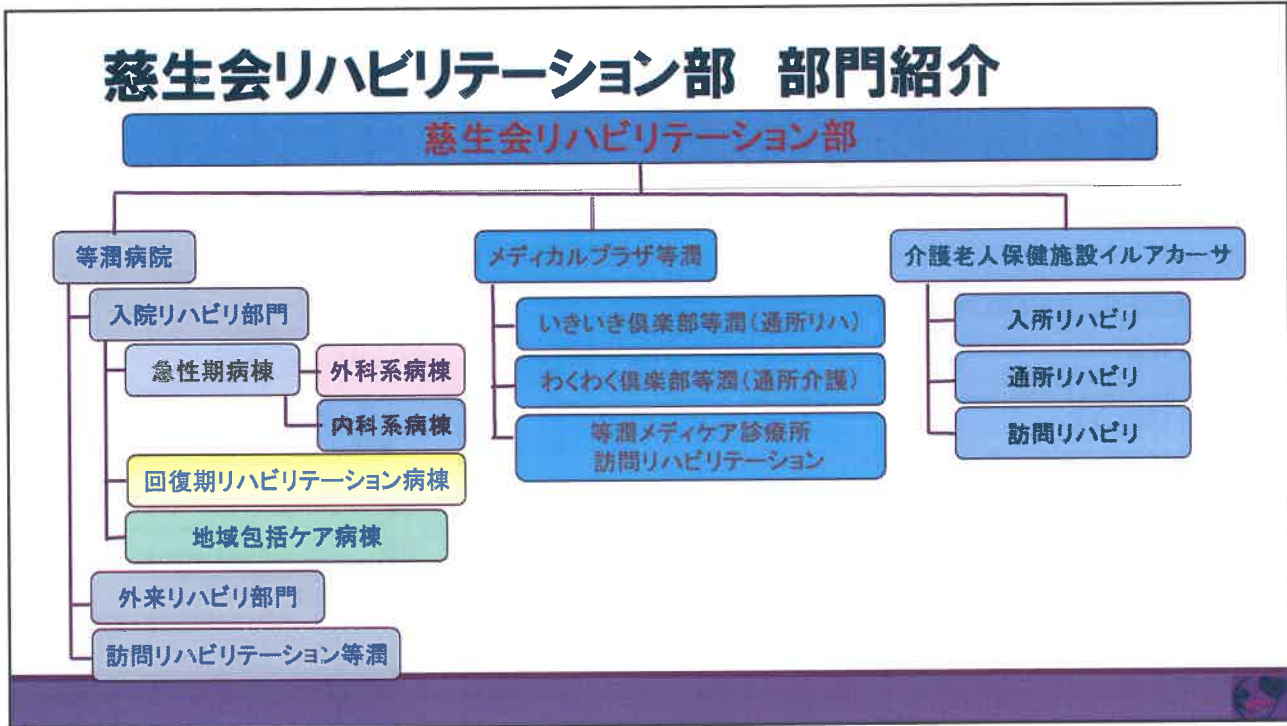
日本型在宅療養支援病院
DPC病院、急性一般・慢性期リハ病院
二次救急・緩和ケア・産科・小児科
入退院支援
心臓血管センター
脳神経センター



慈生会リハビリテーション部構成図



慈生会リハビリテーション部 部門紹介



等潤病院



施設基準(リハビリテーション関連)
 脳血管 I・運動器 I・呼吸器 I
 回復期病棟施設基準 I
 心大血管リハ I
 訪問リハビリテーション

PT24人 OT11人 ST4人 助手 2人

合計41名
 (R7.4月現在)

理念

急性期から回復期まで、安全で良質な医療を地域の病める人のために等しく提供します

病床数:150床
 一般病棟:78床
 回復期リハビリテーション病棟:42床
 地域包括ケア病棟:30床
 診療科
 内科・外科・整形外科・呼吸器内科・循環器内科・脳神経外科・泌尿器科・皮膚科・乳腺外科・リウマチ科・放射線科・血液浄化センター・心臓血管センター
 リハビリテーション科

所在地 東京都 足立区



病院最寄駅(青井駅)から

◎北千住駅まで3分

◎秋葉原駅まで13分

◎東京駅まで30分

◎東京TDLまで50分



足立区の特徴

下町人情味
あふれる土地柄
物価は都内にして割安

病院最寄駅

青井駅・六町駅から
徒歩10分
竹ノ塚駅・綾瀬駅から
バス停病院前にあり

賃貸相場

病院周辺
1ルームで平均6~7万
埼玉県、千葉県、茨城県
からのアクセスもよく、
家賃をおさえて都外から
の通勤者も多いです



等潤病院(南側)からの風景

リハビリテーション室



急性期 ・外科系 ・内科系

早期からの離床や、日常生活動作訓練を積極的に行っています。入院や手術の翌日から訓練を開始し、コメディカルスタッフが一丸となって患者さんの退院に向けて協力しています。どの疾患でも、理学療法部門は病棟単位でチームを組んでいるので、チーム内でのコミュニケーションも図りやすく、一緒に悩み、考えながら力を合わせてリハビリテーションに取り組んでいます。

外科・整形外科病棟

外科系では開腹術翌日からの離床訓練を、整形外科では術前から訓練を行い、手術翌日からも積極的にリハビリテーションを実施し早期退院を目指します。

内科・循環器内科・ 呼吸器内科・脳神経外科 病棟

内科系では呼吸器疾患を中心に呼吸リハビリテーションの知識や手技を、循環器内科でリスク管理や心臓リハビリテーションについて学ぶことができます。また、脳神経外科では早期からの離床・装具歩行訓練を行っています。

回復期 リハビリ テーション 病棟

365日のリハビリテーションを提供し、患者さんが安心して、より良い生活を送ることができるよう日々の業務に取り組んでいます。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士をはじめとした病棟スタッフが協働して患者さんの訓練にあたっています。隣接する公園での屋外歩行訓練や退院に備えた家屋調査など、病院内だけではない生活に近い環境での訓練も経験することができます。

また、急性期病棟から回復期病棟へ転棟する患者さんも多く、発症早期から自宅復帰までを継続して経験することができることも当院の特徴です。

地域包括 ケア病棟

回復期病棟と並んで、在宅復帰を目指す患者さんが多く入院しています。住み慣れた地域での生活に戻ることができるように、病棟スタッフと協力して退院支援を進めています。訪問リハビリテーションなど、法人内のリハビリスタッフとの連携を図ったり、介護指導や福祉用具の選定を一緒に考えたりといった広い視野をもって業務にあたっています。

リハビリテーション機器



足首アシスト装置



機能的電気刺激療法ウォークエイド※



上肢用ロボット型運動装置Reago-J※

※令和2年度より運動量増加機器加算として診療報酬上の算定が可能となりました

社団法人 日本リハビリテーション協会 認定施設 脳神経病院

運動解析AIソフト「リハケア」

当法人のリハビリテーション部門では、「リハケア」という運動解析AIソフトを活用してより質の高いリハビリテーションを展開しています。

- スマートフォンのカメラで撮影した映像を、同時にAIで解析し、その詳細結果を秒単位だけでなく、患者様・利用者様と共有することで **運動量や歩速**
- 評価結果に基づき、自主トレーニング動画を活用し、そのほか自主トレーニングとして指導も行う
- 評価点を可視化**することで、定期的な評価結果との比較が可能
- 歩数や歩行分析だけでなく、起立やバランス評価などの多様な評価が出来ることで、それぞれの **歩数評価、利用条件のモニタリング、歩行評価**が出来る

データが見れることで運動のやる気が向上！セラピストも評価、運動プログラムの計画がしやすい！

等速筋力リハビリテーション部 / 訪問リハビリテーション等
いさぎき倶楽部等調(デイケア) / 老健(IL)等
で導入中

コグニバイク

超音波

リハケア

エスパーージュ

ゲイトイノベーション

体組成計

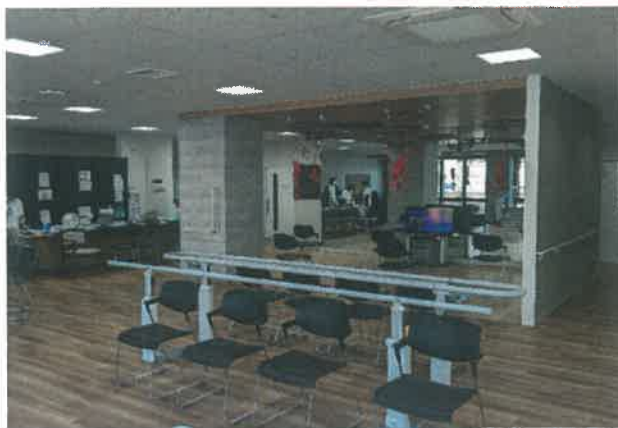
等潤メディカルプラザ病院 (2023年9月開設)



プラザとはスペイン語で広場という意味があります。この通称プラザは、法人理念の「地域と共に生きる慈しみのトータルヘルスケア」の輪を補完し、高度最新の医療から在宅医療、健康増進まで支える病院・診療所と、在宅から通所まで幅広く展開する介護予防や住宅サービスを充実させ、さまざまな機能を併せ持つ複合施設です。



通所リハビリテーション いきいき倶楽部等潤



職員数 PT 3名 OT 1名 健康運動指導士 1名 (R5.10現在)

介護老人保健施設 イルアカーサ



職員数
PT 7名 OT 1名 ST1名(非常勤)

(R5.10現在)

理念『家へ帰ろう』

1. 病気に打ち勝ち家へ帰ろう
2. 活力を取り戻し家へ帰ろう
3. 穏やかに永遠の家へ帰ろう

入所定員：100床

所在地：東京都足立区六木4-9-10

●平成30年4月～在宅加算型 8月～在宅強化型
令和元年10月～超強化型施設

【同施設内】

- ・通所リハビリテーションイルアカーサ
- ・訪問リハビリテーションイルアカーサ

イルアカーサの日常とイベントの様子



イルアカーサ
リハビリ室風景①



イルアカーサ
リハビリ室風景②



イルアカーサ
リハビリ室風景③



イルアカーサ
リハビリ室風景④



イルアカーサ
イベント風景①



イルアカーサ
(大人の学校授業風景)



イルアカーサ
イベント風景②



イルアカーサ
イベント風景③

慈生会 リハビリテーション部のモットー

「明るく元気にあいさつをして、
リハビリ室を活気づけよう！」

スタッフ一同、元気よくあいさつをすると、リハビリ室が明るく元気な空気になります。患者さんには、その雰囲気でも元気をもらってもらえればと願っています。

スタッフ間の仲もよく、笑顔にあふれた職場です。

急性期～回復期まで様々な病期と疾患を経験

「急性期から回復期までの経験が
セラピストとしての総合力を伸ばします！」

急性期病院・回復期病院など、病院にも様々なありますが、急性期から回復期まで多様な病期の患者に携わることができるケアミックス病院です。

総合病院として脳神経外科、整形外科、外科、内科、呼吸器内科、循環器等、自宅に帰るまでを担当し、セラピストとしての総合力を伸ばす事ができます。

在宅生活を分かってこそそのアプローチ

等潤病院退院後、法人内連携で通所・訪問リハを継続される利用者様の、退院後の生活状況を知ることが出来ます!!

退院した患者さんがその後どのように生活されているのか気になることは多いですが、同じ法人内であれば、情報が細かく入ってくるので、自分のアプローチへのフィードバックになります。

視野を広くもてるPT・OT・STに！

『同じ法人内ローテーションで通所や訪問・老健など様々な分野に関わることができる』

入院中の病院内のリハビリが分からないと、退院後の生活を提案することが難しいです。生活期のこと分かれば、入院中から何をすべきかを考えたアプローチが出来ます。

入職してからの教育体制は・・・

4月:オリエンテーション後、先輩のリハの様子を見学するところから始めます。

最初は患者さんとのコミュニケーションや介助方法を学びます。

カンファレンスや家屋調査、通所・訪問の見学もします。



入職してからの教育体制は・・・

5月:患者を受け持ち始めます。

チームに属し、チーム内での指導が始まります。

新患評価やアフローキなど先輩に見守ってもらいながらリハビリを行います。

リスク管理が出来ているかをチェックします。



入職してからの教育体制は・・・

8月:患者急変時の対応を学びます。

急性期の治療を行っている病院ですから
リハビリ中に患者さんが急変すること
もあえます。そういうときこそ、チーム
ワークが大事です。



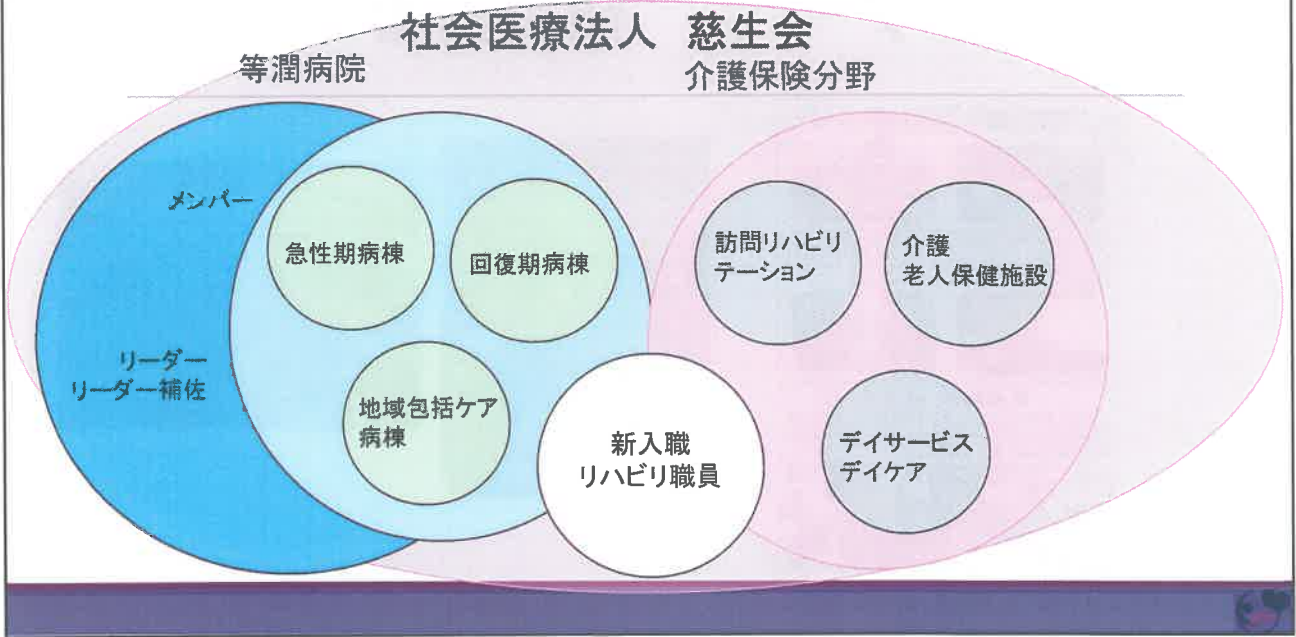
入職してからの教育体制は・・・

10月:部署内での役割がつかめます。

一人で新患評価に行けるようにします。
先輩と一緒にリハ部を代表してカンファ
レンスに出席します。他部署とのコミュニ
ケーションが欠かせません。



チーム支援型新人指導 イメージ図



入職からの年次フロー

- 1年目**
 - 医療の基礎を学び、入院から退院までのリハビリテーションの流れを把握します。
 - 基本的なリハビリテーション業務や書類作成、カンファレンス、家族面談などの業務を1年かけて先輩の指導のもとで学びます。チーム型指導で様々な病棟の先輩方の働く姿を見ながら、少しずつ自分のできることを増やしていきます。
 - 2年目**
 - 基本的な理学療法・作業療法・言語聴覚療法業務や書類業務は一人でできるようになります。
 - 急性期やリスクの高い患者さんを先輩の補助、あるいは指導のもとで行えるようになります。
 - 病棟カンファレンスや家族指導、家族面談などが一人で行えます
 - 3・4年目**
 - リスクの高い患者さんを含めて、理学・作業・言語聴覚療法業務を一人で安全に行えるようになります。
 - 病棟業務や書類業務でも中核メンバーとして活躍することを目標としています。
 - 学会発表や後輩指導を経験するなかで、中堅職員としての自覚を高めます。
 - 5年目以上**
 - 病棟スタッフの中心メンバーとして後輩を育てていきます。
 - リハビリテーション部運営、病棟運営にも積極的にかかわっていくことができます。
 - 生活期のリハビリテーションで自己のスキルを高めていくことでセラピストとしての総合力を高めます。
- 希望によって、病院だけではなく介護老人保健施設やデイケア、デイサービス、訪問リハビリなど生活期(介護分野)でのリハビリテーションを経験することもできます。

健康まつり

防災訓練

第8回 健康まつり



6月2日(日)に第8回健康まつりが開催され、今年も地域の方を求め武山の方に盛況いたしました。医師による健康相談、専門職による健康講座など開催するブース、走り込みが行われました。特に高齢者をターゲットとするブースで、高齢者を対象にするなど多くの方に参加いただきました。そのブースでは小さな子供たちがダンス指導を受けてもらいダンスを覚えているの姿もみられました。その他にゲームや、健康モニターなども多くの人たちが楽しんでいました。地域の健康文化と職員の協力により大成功のうちに健康まつりを終えました。

等潤病院 納涼祭

7月27日(土)等潤病院ハビリテーションセンターと隣接する等潤病院のスタッフと会場で納涼祭を行いました。外観の夏を彩るカラーディスプレイによるショーゲーム、8階スラップによるロケタイムで盛り上がりました。参加した患者さんにも楽しんでいただけたようです。また、病院スタッフが所属しているスタジオヴェリアの皆さんが、チアダンスを披露して下さい、夏を盛り上げてくれました。



職員旅行



ボーリング大会

忘年会



先輩職員の声



令和2年4月 入職
等潤病院リハビリテーション部
理学療法士 Aさん

臨床実習を通じて、経験年数や他職種との隔たりがなく意見交換し合える職場と感じ、ここならチーム医療で患者さんの能力を最大限引き出せると思い入職を希望しました。

親身になって助言して下さる先輩方、気軽に相談できる開放的で活気のある環境の中で、自分なりに試行錯誤しながら取り組んでいます。

日々、やりがいを持って働くことのできる職場です！

先輩職員の声



平成27年4月 入職
介護老人保健施設イルアカーサ
作業療法士 Mさん

リハ職員の挨拶が元気で明るい雰囲気、また地元に貢献したいと思い就職を決めました。

等潤病院の回復期病棟に約3年勤め、現在はイルアカーサで園芸療法として、病識の乏しい認知症利用者様と芝ボウヤを作成、水やりなどの役割活動を日々のアクティビティーやリハビリ訓練として導入しました。

今後は化粧療法に力を入れていきたいです。なによりご利用者様の施設生活が楽しく過ごせるようリハビリの提供を行ってきたいです。

ワークライフバランス認定企業

当院は東京都ワークライフバランス認定企業に選定されています。
ワーク・ライフ・バランスとは、従業員が生活と仕事を両立しながら、いきいきと働き続けられる職場の実現に向け優れた取組をしている中小企業等が選定されます。

【育児・介護休業制度充実部門】 認定のポイント

24時間院内保育施設の設置・時間単位年休の制度の導入・短時間正職員制度の導入(子が中学就学前まで)・夜勤制限正職員制度の導入・職員満足度調査の実施・等



当院は東京ワーク
バランス認定企業
です

慈生会リハビリテーション部の特徴

- ☆急性期から回復期、幅広い病期と多数の疾患を経験。
- ☆療法士としての総合力向上。経験値を上げ「やりたい分野」の専門性を高めています。
- ☆経験の浅い方でも安心して働けるよう卒後教育、各種研修制度の充実をはかっています。
- ☆入職後、経営企画室によるクロス面談を実施。不安や悩みを聞き取り、法人全体で安心して働ける環境作りに取り組んでいます。
- ☆各種手当が充実（人事考課制度、皆勤手当、達成手当、等級手当、訪問手当等）

連絡先

等潤病院リハビリテーション部 03-3850-8711 担当 関根

y-sekine@jiseikai-phcc.jp



見学は随時受付中！！

お電話またはメールでお気軽にお問合せ下さい。